【奥尻地域】

地域マリンビジョン目標の達成に向けた取り組み

●漁業後継者と高齢者対策、交流ふれあいの場づくり

（1）水産業を核とした地域活性化の取り組み（地域の目指すべき姿）（Plan）		
地域 MV における取組の位置付け	**田舎くらしとゆとりある生活の推進構想** 【漁業後継者と高齢者漁業者の推進】 地域おこし協力隊として採用し、新規漁業者として育成。 （今年度半年間の漁業研修を終え、地元漁業者と積極的に交流し、来年度新規漁業者として着実に準備を進めている状況です。）	取組場所 奥尻島全域
現状における取組実施の背景	奥尻町における漁業担い手の育成・確保につながる取組を円滑に進めるためマリンビジョン協議会とその他の協議会が連携し、漁業に就業する意向を示した奥尻町立奥尻高校の卒業生１名に対して、独立後の経営安定に向けた周年の就業体制を整備するため、北海道の事業（漁業就業体制整備支援事業）を活用しながら、複数漁業に係る技術習得のための指導を行う。	
取組により期待する効果	複数漁業に係る就労指導の実施により、新規漁業就業者の就業及び受入体制の整備が促進され、地域の担い手の育成・確保に向けた取組の定着が期待される。また協力隊として町の観光係及び奥尻島観光協会と連携しながら、島の PR や観光素材及び資源の情報発信を行う。 ※令和３年５月１日採用。 奥尻町地域おこし協力隊（町として第１号の協力隊） 最大採用期間　２年間（令和５年３月３１日まで） ※今後担い手協議会の依頼により、講演等を行う予定。 ※参考　令和５年度から農業版の地域おこし協力隊を募集予定。	
（2）取組内容・実施体制（Do）		
取組内容、方法、手順、実施体制	実施期間　令和４年４月１日～令和４年１２月３１日までの実績 （実施期間の内　北海道立漁業研修所　５月１０日～１０月２８日） 就業日数　２７日 就業者数　延べ８名（技術指導漁業者） 就業内容　一本釣り・いか釣り・底建網・あわび養殖・岩ガキ養殖・海藻養殖 協力　　奥尻町水産農林課、ひやま漁協青年部奥尻支部、檜山振興局檜山地区水産技術普及指導所奥尻支所	
（3）効果項目に対する評価（Check）		
効果目標の達成度評価	複数漁業に係る就労指導の実施により、新規漁業就業者の就業及び受入体制の整備が期待され、地域の担い手の育成・確保に向けた取組の定着が期待され、観光協会等との連携により島の観光素材や情報発信を行うことで島に関する知識を高めることが出来た。	
反省点	観光協会等との連携が思ったより出来なかった。	
（4）取組の改善措置（Action）		
取組内容の改善点	・町内等のイベントが無かったため、地域おこし協力隊としての活動が弱かった。	
取組の実施に必要なもの	・地域おこし協力隊として、他の職種の多くの人と交流を持つこと。	

関連資料

【取組の様子】

北海道立漁業研修所での研修。

入所式

網仕立て実習

修了式